

各位

2015 年 12 月 18 日

公益財団法人 SBI 子ども希望財団

「子育て支援フォーラム in 沖縄
～ 子育ての応援とゼロ歳児からの子ども虐待防止を目指して～」
開催のお知らせ

公益財団法人 SBI 子ども希望財団（所在地：東京都港区、理事長：田淵 義久、以下「当財団」）は、公益社団法人日本医師会、一般社団法人沖縄県医師会と共同で「子育て支援フォーラム in 沖縄～子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～」を開催することとなりましたので、お知らせいたします。

記

「子育て支援フォーラム in 沖縄」開催概要

日時： 2016 年 1 月 23 日（土） 14：00～17：00

場所： 沖縄県医師会館
沖縄県南風原町字新川 218-9

参加費： 無料（先着 250 名）

プログラム概要：

- 基調講演 ： 「望まない出産を回避するために～若年妊娠へのアプローチ～」
座長：今村 定臣（日本医師会常任理事）
講師：種部 恭子（女性クリニック We! TOYAMA 院長）
- シンポジウム ： 1. 「10 代の妊娠と親子の愛着形成」
間瀬 徳光（沖縄県立中部病院産婦人科）
2. 「子どもの虐待について」
小濱 守安（沖縄県立中部病院小児科医療部長）
3. 「虐待傾向を示す親の心理・社会的特徴」
西澤 哲（山梨県立大学人間福祉学部福祉コミュニティ学
科学科長教授）
4. 「今日の子ども家庭と社会的養護の現状・課題」
加賀美 尤祥（社会福祉法人山梨立正光生園理事長／山梨
県立大学人間福祉学部特任教授）

詳しいプログラム、ご参加申込方法等は、別添資料もしくは下記よりご覧ください。

【子育て支援フォーラム in 沖縄 ～子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～】

<http://www.med.or.jp/people/info/seminar/004061.html>

本フォーラムでは、増え続ける児童虐待について「社会全体としてどう取り組んでいけばよいか」というテーマを掲げており、児童虐待の現状をご理解いただくと共に、次世代の健全な育成を目指すという観点からも広く一般の方にもご参加いただきたいと考え、2011年より毎年全国各地で開催し、多くの方にご参加いただいております。

当財団では、今後も、子どもたちが自分の可能性を追求し、将来立派に自立していけるような支援活動を目指し、子どもたちの入所施設の改善・充実はもちろんのこと、子どもたちの育成にも焦点を当てた活動を展開してまいります。

【公益財団法人 SBI 子ども希望財団 概要】

SBI 子ども希望財団は虐待を受ける等厳しい境遇に置かれた子ども達の福祉向上を目的に 2005年10月に、SBIグループの社会貢献活動として設立され、2010年3月に公益財団法人へ移行しました。児童福祉施設等への寄付や児童養護施設の職員を対象とした研修、施設退所後の子どもたちの自立支援のほか、オレンジリボン運動の推進など児童虐待防止啓発活動も積極的に行っています。

SBI 子ども希望財団のホームページ： <http://www.sbigroup.co.jp/zaidan/>

以上

【お問い合わせ先】

本プレスリリースについて：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126

子育て支援フォーラム、SBI 子ども希望財団の活動について：

公益財団法人 SBI 子ども希望財団 03-6229-1003

子育て支援フォーラム in 沖縄

子育ての応援と ゼロ歳児からの 虐待防止を目指して

ひとりじゃないよ。



児童虐待は依然として増加傾向が続き、大きな社会問題となっております。特に死亡児の低年齢化、中でもゼロ歳児に集中していることが明らかになり、虐待による子どもの死亡を予防するためには従来の早期発見・早期対応に加え、その発生を予防する取り組みが必要です。

次世代の健全な育成という視点から、一般市民等を対象としたフォーラムを開催します。

イラスト 佐々木理沙 2015年度 オレンジリボン運動 公式ポスターコンテスト SBI子ども希望財団賞受賞作品

参加費無料
先着250名

日時

平成28年
1月23日(土)
14:00-17:00

場所

沖縄県医師会館

※事前のお申し込みで託児施設(定員10名)が
ご利用いただけます。
【託児申込締切:1月12日(火)まで】

主催

公益社団法人日本医師会
公益財団法人 SBI 子ども希望財団
一般社団法人沖縄県医師会

後援

厚生労働省、日本産婦人科医会、日本小児科医会、沖縄県、沖縄県教育委員会、沖縄県学校保健会、沖縄県歯科医師会、沖縄県薬剤師会、沖縄県看護協会、沖縄県助産師会、沖縄県産婦人科医会、沖縄県小児科医会、沖縄県小児保健協会、沖縄弁護士会、沖縄県社会福祉協議会、沖縄県保育協議会、沖縄県児童養護協議会、沖縄県身体障害児者施設協議会、沖縄県心身障害児者施設協議会、沖縄タイムス社、琉球新報社、沖縄テレビ放送、琉球放送、琉球朝日放送、全国児童養護施設協議会、全国母子生活支援施設協議会、全国乳児福祉協議会

参加ご希望の方は、裏面の申込書にご記入の上、郵便またはFAXにてお申し込みください。

子育て支援フォーラム in 沖縄 子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して

日時：平成28年1月23日(土)

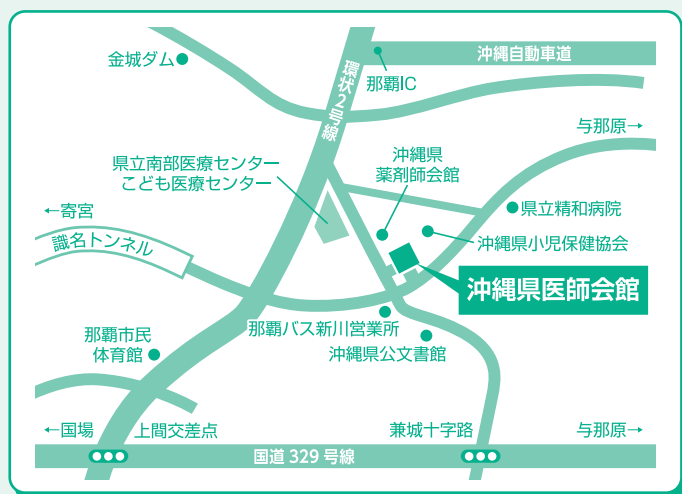
14:00~17:00

場所：沖縄県医師会館

〒901-1105 沖縄県南風原町字新川218-9

TEL:098-888-0087

- ◆沖縄県自動車道那覇インターチェンジより車で3分
- ◆沖縄県自動車道南風原北インターチェンジより車で7分
- ◆ゆいレール首里駅よりタクシーで10分
- ◆ゆいレール首里駅よりバスで15分
(系統番号：1番・14番/新川営業所にて下車)



プログラム

司会：宮里 善次 (沖縄県医師会常任理事)

1. 開 会 14:00

2. 挨拶 14:00~14:10

横倉 義武 (日本医師会会長)、宮城 信雄 (沖縄県医師会会長)

3. 基調講演 14:10~14:50

座長：今村 定臣 (日本医師会常任理事)

講師：種部 恭子 (女性クリニックWe! TOYAMA院長)

「望まない出産を回避するために～若年妊娠へのアプローチ～」

4. シンポジウム 14:55~16:35

座長：佐久本 哲郎 (沖縄県産婦人科医会会長)

呉屋 良信 (沖縄県小児科医会会長)

(1) 間瀬 徳光 (沖縄県立中部病院産婦人科)

「10代の妊娠と親子の愛着形成」

(2) 小濱 守安 (沖縄県立中部病院小児科医療部長)

「子どもの虐待について」

(3) 西澤 哲 (山梨県立大学人間福祉学部福祉コミュニティ学科長教授)

「虐待傾向を示す親の心理・社会的特徴」

(4) 加賀美 尤祥 (社会福祉法人山梨立正光生園理事長・山梨県立大学人間福祉学部特任教授)

「今日の子ども家庭と社会的養護の現状・課題」

討議 16:35~16:55

5. 閉 会 16:55~17:00

田淵 義久 (SBI子ども希望財団理事長)

参加ご希望の方は、この申込書にご記入の上、郵便または FAX にてお申し込みください。

➡ はがき・Eメールによる
申込みも受け付けております。

はがき・Eメールには必ず 1. 郵便番号 2. 住所 3. 氏名
4. 電話・FAX 番号を忘れずにご記入の上、お送りください。

申込締切：平成28年1月15日(金)必着

※託児申込締切：平成28年1月12日(火)まで

※定員になり次第、締め切らせていただきます。※参加確定者の発表は参加
票の発送をもって代えさせていただきます。(1月初旬頃)※フォーラム当日は、
参加票を忘れずにお持ちください。

郵 送 〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16
日本医師会地域医療第3課 子育て支援係行

FAX 03-3946-2684

E-mail gyakutai@po.med.or.jp

HP http://www.med.or.jp

お問い合わせ／03-3942-8181 (日本医師会地域医療第3課)

参加申込書

子育て支援フォーラム in 沖縄

子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して [平成28年1月23日(土)開催]

住所	〒 -			託児施設のご利用 有・無
氏名	電話番号	-	-	託児人数 / 託児年齢
	FAX	-	-	男児 人 / 才
				女児 人 / 才
住所	〒 -			託児施設のご利用 有・無
氏名	電話番号	-	-	託児人数 / 託児年齢
	FAX	-	-	男児 人 / 才
				女児 人 / 才

※ボールペンでご記入ください。※参加希望者の個人情報、第三者に提供することはありません。※電話番号は常時連絡可能な番号を記載ください。
※3名以上の参加ご希望の方は、この用紙をコピーしてお申し込みください。

↓ FAX 送信 03-3946-2684 ↓